

ま
ん
が



なすびの ギモン



環境再生
のあゆみ
編



なすびです！

どーも！

今回は、福島県内で行われてきた除染についてふりかえって聞いてみたいと思います！

どうも、なすびさん。草野です

環境省
福島地方環境事務所
市町村除染推進室 専門官
草野利明さん

原子力発電所の事故があった当時、私は福島市の職員として防災などの仕事をしていましたが、その後すぐに除染の担当になりました

そうなんですね。じゃあ除染の話から聞かせてください

福島県内における計画に基づく除染は、住民の方々のご理解と市町村などの職員、作業に携わられた方々のご努力により、2018年3月19日までに帰還困難区域を除き、終了することができました

そうですか！

除染で土などが大量に出たと聞いていますが、それはどうなっているんですか？

除染

仮置場
(現場保管も含む)

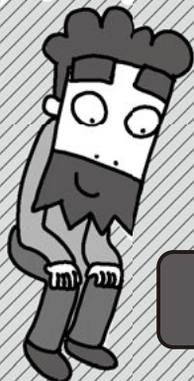
中間貯蔵
施設

最終処分
(*)

順を追って説明しますね

※まんがに登場している方の所属・役職は、2017年当時のものです
*30年後の福島県外での最終処分に向けて技術開発等を進めています

フムフム



これが
除染のポイントです

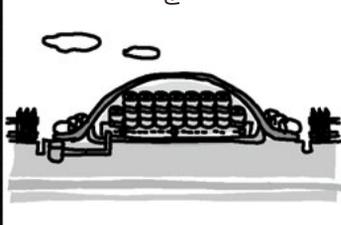


除染のポイント

遠ざける
距離を遠ざけるほど
放射線の影響は小さくなる



ささぎる
取りのぞいた放射性物質を
土でおおう



取りのぞく
放射性物質がついている
土や草木を集める

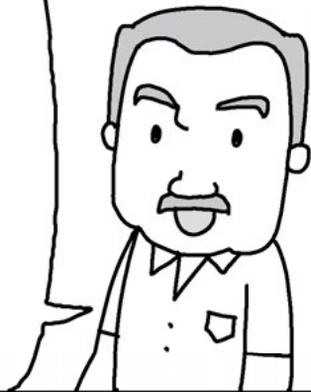


除染



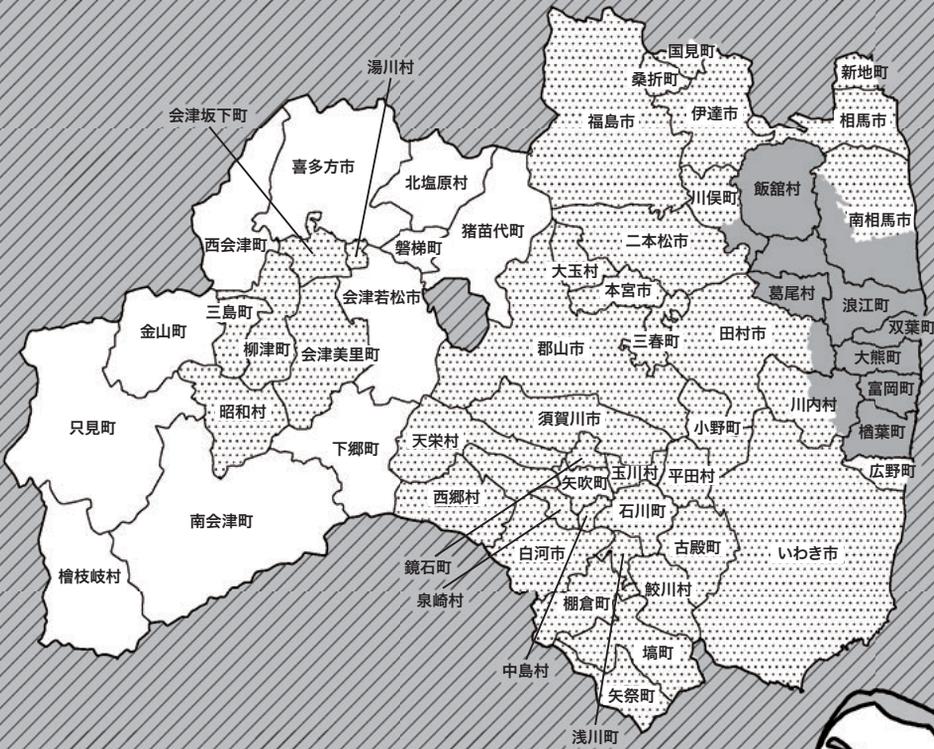
ボクもあの頃、
はじめて知りました

どうやったらいいのかわからず、
手探りで進めていったんです

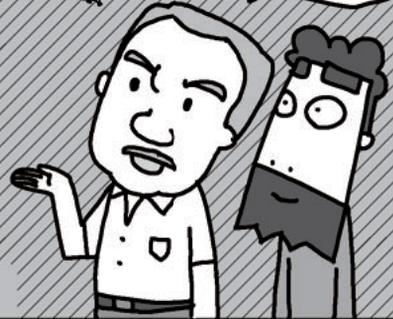


当時は、除染という言葉を知り、
はじめてでしたし、

福島県内の除染対象地域



避難指示が出された
 そうでないの地域は市町村が
 除染をすることになりました

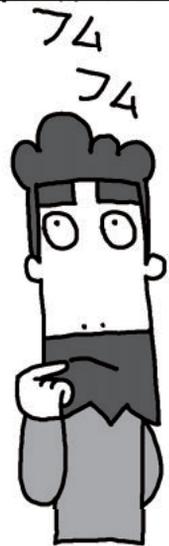


※詳しくは、P17「除染の対象地域は?」、P20「避難指示はどうなっているの?」へ



まずどこを、どんな方法で、いつまでにするのか計画をたてました

すぐに除染が始められたんですか?



でも、すぐには始められ
なかつたんです

その前に、いくつかの
課題を解決しなければ
なりませんでした

まずは放射線について、
そして除染について
住民の皆様
どう理解してもらおうかです

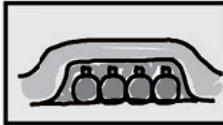
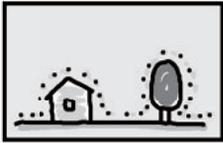
放射線とは

放射線は目に見えず不安ですし、
どんなものなのか、まず知って
いただくことが必要でした

そうですね。
不安になるのは良くわかります

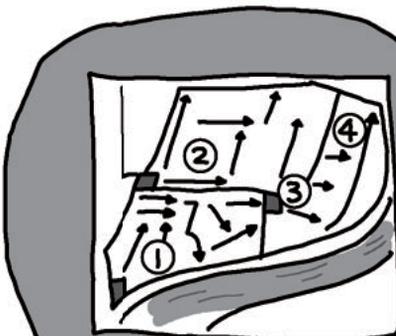
じゃ、どうやって理解して
もらったんですか？

毎日のように説明会を開きました。



写真やイラストを使って
お年寄りやお子さんでも
わかるように説明しました

福島市の例ですが、町内会長を中心に、
どこから除染するか、
取り除いた土などの保管場所は
どうするか、話し合ってもらったんです



町内の地図を広げて
順番を決めてもらいました



そうだ！今日これから実家に帰るので、ぜひ一緒に家に来て教えてください！

いいですよ！

なすびの実家

こちらです！

さて、宅地の場合、どのように除染したんですか？

まず放射線量を測ります。当時は、雨どいの下あたりの放射線量が高かったんじゃないですか？

よくわかりますね！

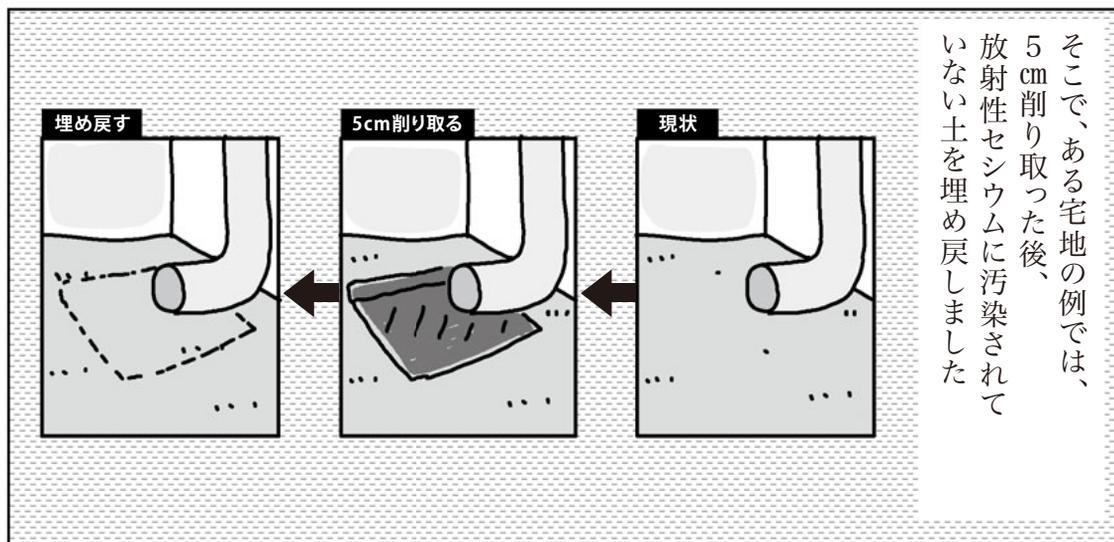
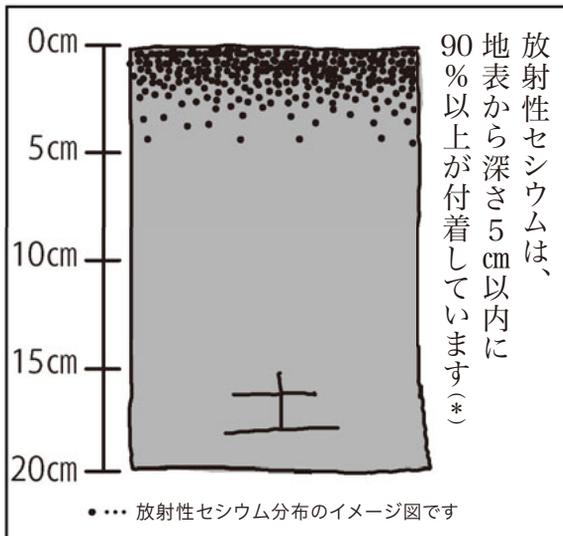
経験でわかるようになりました。放射線量の減り方を確認しながら試していったんです

うん、木丈夫

それをまとめて、除染が効果的・効率的にできるように手引きを作りました(*)

除染関係
ガイドライン

*除染の方法や除染で出た土の保管方法などについて具体的に説明したもの



*場所や土壌の種類によって異なりますが、学校や運動場など40地点のうち37地点において表面から深度3~5cm程度の範囲に放射性セシウムの90%以上が付着していました 【出典】「国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 福島第一原子力発電所事故に係る避難区域等における除染実証業務除染モデル事業 2012年6月報告書」より作図

除染方法(例)

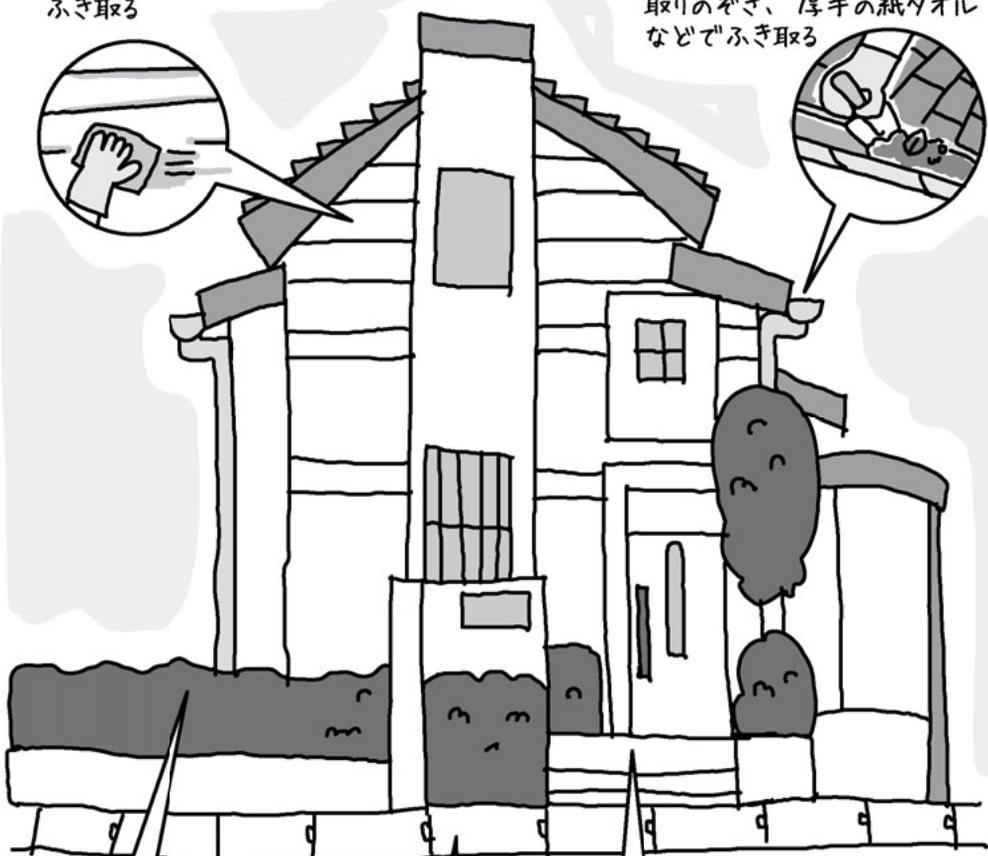
● 外壁

- ・厚手の紙タオルなどでふき取る



● 雨どい

- ・たまっている泥や落ち葉などを取りのぞき、厚手の紙タオルなどでふき取る



● 庭

- ・表土を削り取り、削った後に汚染されていない土を埋め戻す



● 側溝

- ・たまっている泥や落ち葉などを取りのぞく

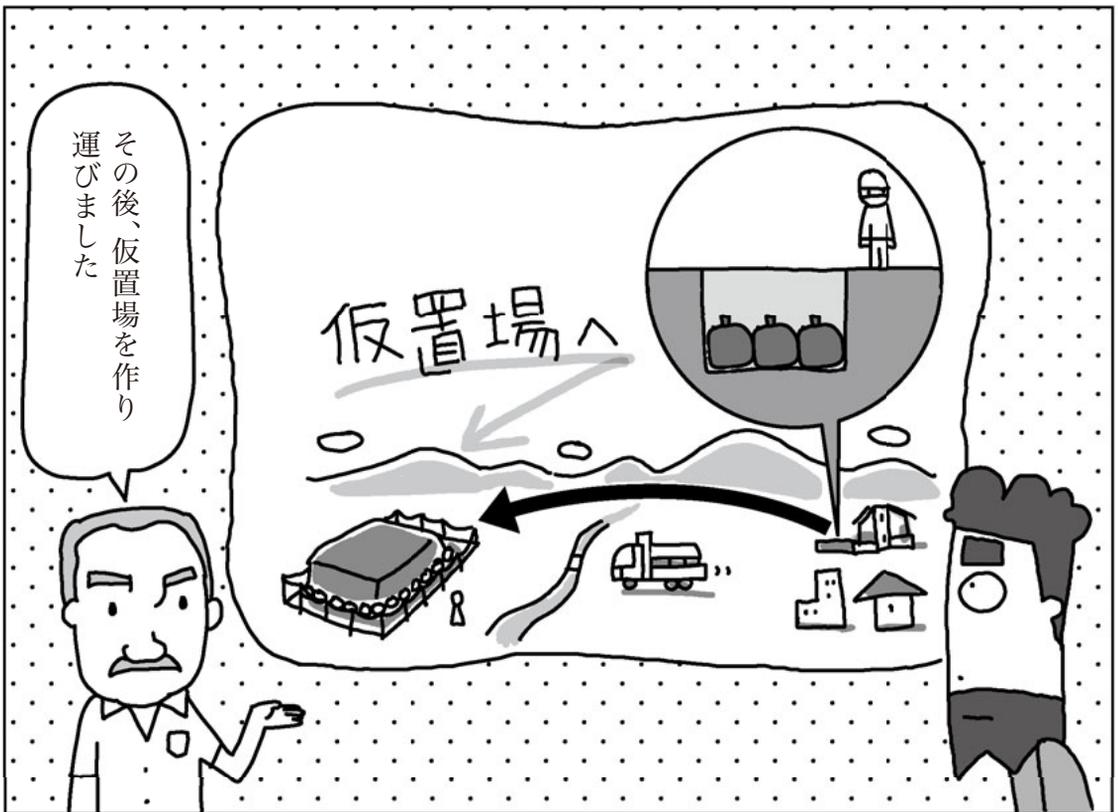
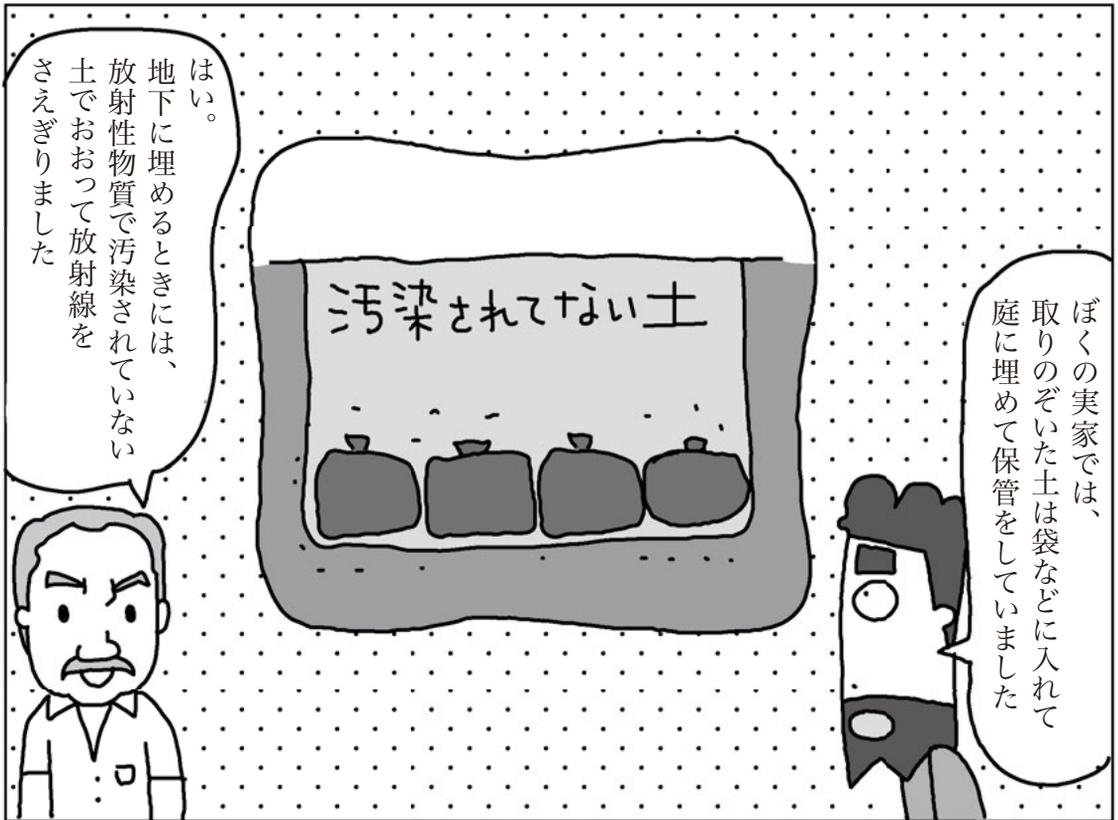


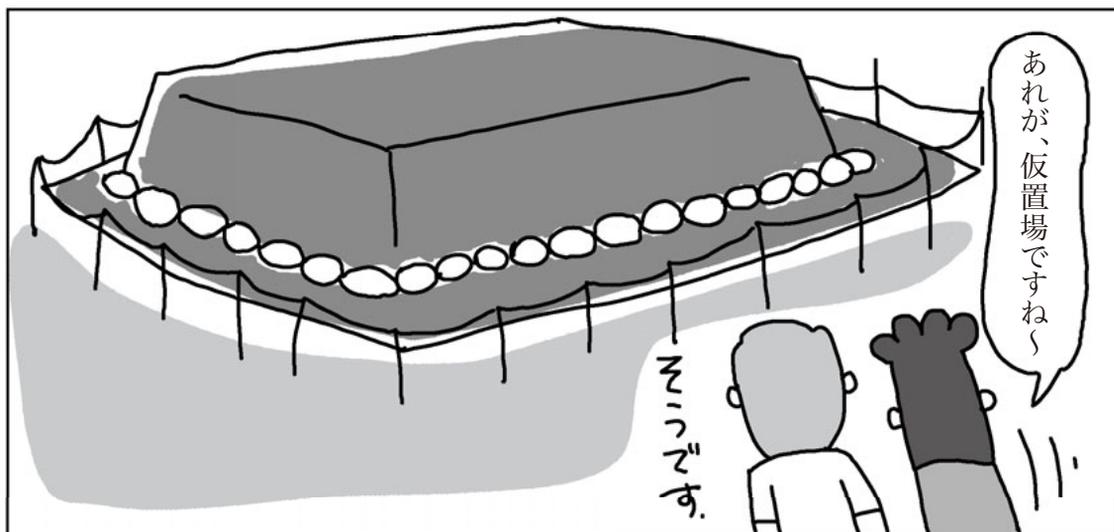
● 玄関のまわり

- ・ヘラなどで苔や汚れを取りのぞく

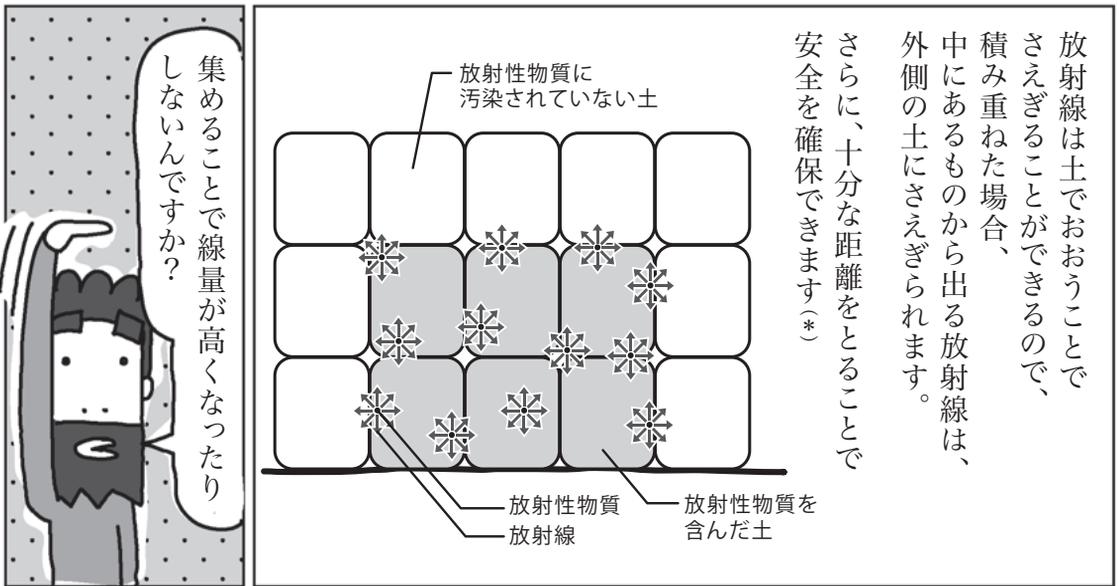
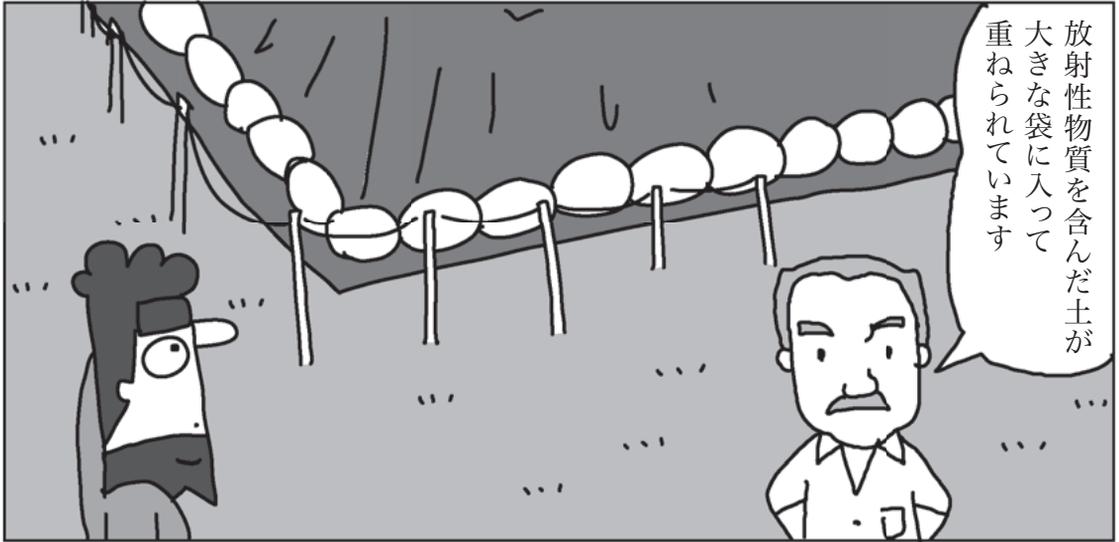


線量によって
必要な作業をします





*個人線量計：環境中(体の外)にある放射線をどれだけ受けたか(外部被ばく線量)を測定する



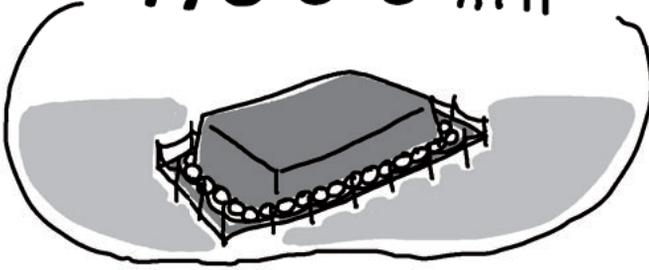
*仮置場では空間線量率を定期的に測定しており、周辺への放射線の影響はほとんどないことを確認しています

仮置場は福島県内に
どのくらいあるんですか？



県内には、仮置場が
およそ1,300カ所*ありました

1,300カ所



え！そんなに！！



住民の方々、自治体のご理解と
ご協力で保管していただいている
状況ですが、

いつまでも置いていただくものでは
ありません



中間貯蔵施設へ運びます

中間貯蔵施設ですか…

はい。担当者に詳しく
話を聞いてみてください



*福島県内の除染仮置場等の状況(2021年2月7日時点)環境省公表
※詳しくは、P19「仮置場の内部はどうなっているの？」へ



中間貯蔵施設

というわけで、
中間貯蔵施設
(受入・分別施設)
にやって来ました！



除染で出た土などを最終
処分するまでの間、安全に
集中的に管理・保管する
ための施設です

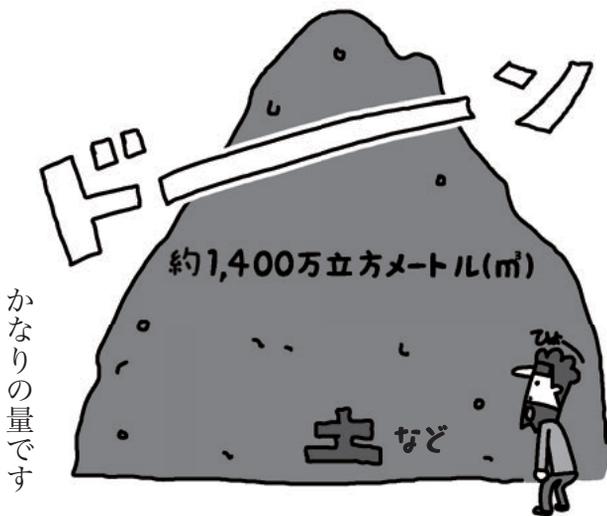


まず、中間貯蔵施設って
どんなところなんですか？



よろしくお願いします！

環境省
中間貯蔵施設等整備事務所
調査設計課 課長
鈴木清彦さん



約1,400万立方メートル(m³)

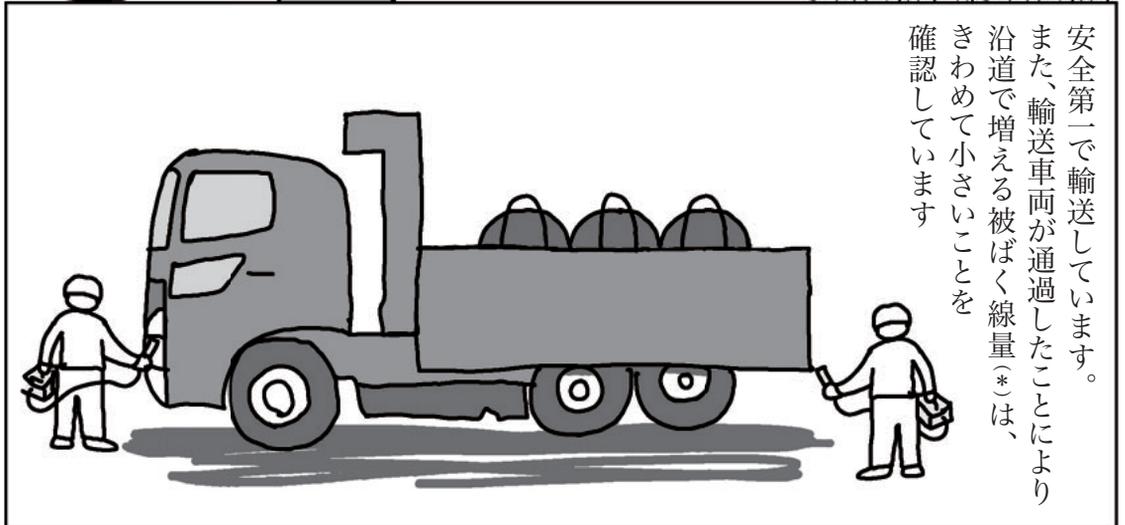
かなりの量です

土 など

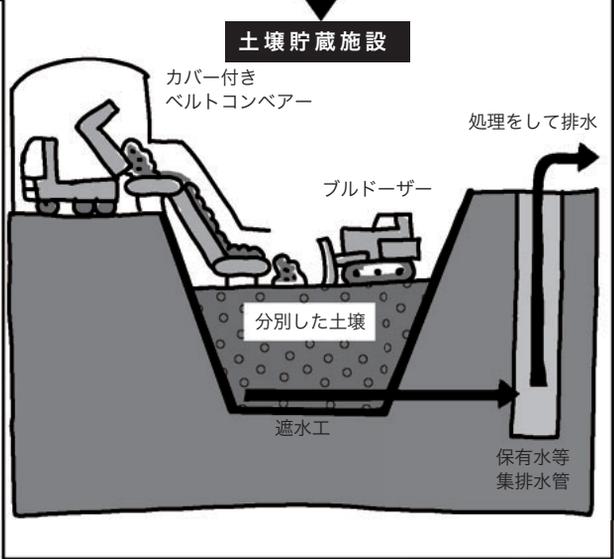


そうなんですか。
だから中間貯蔵なんですね
どのくらいの量が保管される
予定なんですか？
保管しなければならぬ土などの量が、

東京ドームだと約11杯分に相当する量になります
※まんがに登場している方の所属・役職は、2017年当時のものです



*2018年4月から2019年1月までの測定データに基づく1年間の推計では、最大の地点で0.00036ミリシーベルトでした



*仮置場等から搬入された可燃物や受入・分別施設で分けられた草木・根などは、焼却・灰処理をし、焼却灰は廃棄物貯蔵施設に貯蔵されます



*2021年2月時点

除染の対象地域は？



除染は、国や自治体等が行いました。
年間の積算線量などをふまえて計画的に進めました。

●自治体等が対策をとった地域 (汚染状況重点調査地域)



●国が対策をとった地域 (除染特別地域)



【汚染状況重点調査地域】

追加被ばく線量が年間1ミリシーベルト以上の地域を含む市町村が「汚染状況重点調査地域」に指定

【除染特別地域】

国が除染の計画を策定し除染事業を進める地域。基本的には、事故後一年間の積算線量が20ミリシーベルトを超えるおそれがあるとされた「計画的避難区域」と、東京電力福島第一原子力発電所から半径20km圏内の「警戒区域」を指す

【出典】環境省 除染情報サイト「除染進捗マップ」2017年4月1日時点

どうやって
除染したの？



除染をする場所や状況などに応じて、最適な方法で除染を行いました。

●場所ごとの除染方法の例



【宅地】

庭では表土の削り取り・天地返し*などを行い、雨どいでは落葉や堆積物を除去し、拭き取ります。屋根では、堆積物・こけ・泥などを取りのぞきます。

*天地返し：上下層の土の入れ替え



【農地】

田んぼや畑では、深耕や表面の土と下側の土を入れ替える反転耕などを行います。

※耕されていない農用地で、放射性セシウム濃度が高い場合には、表土を削り取ります。



【道路】

堆積物（落葉・こけ・泥など）を取りのぞきます。十分な除染の効果が見られない場合、ブラシや高圧水などで洗浄します。



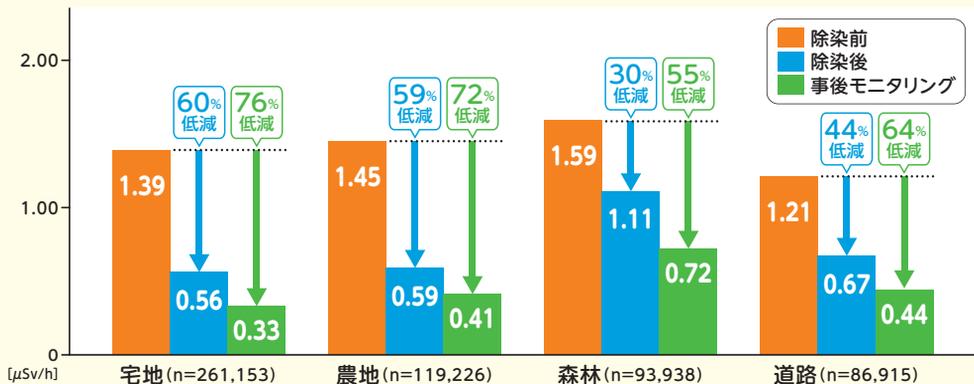
【森林】

林の縁から20m程度を目安に低減効果を確認し、効果的な範囲で落ち葉や落ちた枝などを取りのぞきます。

除染前と除染後に空間線量を測っています。

除染後にも事後モニタリングを行い、効果の持続が確認されています。

●国が除染を行った地域における宅地、農地、森林、道路の
除染後の空間線量率の平均値（測定点データの集計）



※n=測定点の数 ※除染特別地域全体（データがある地域に限る。帰還困難区域を除く。） ※【実施期間】・除染前測定2011年11月～2016年11月／・除染後測定2011年12月～2017年11月／・事後モニタリング2014年10月～2018年8月

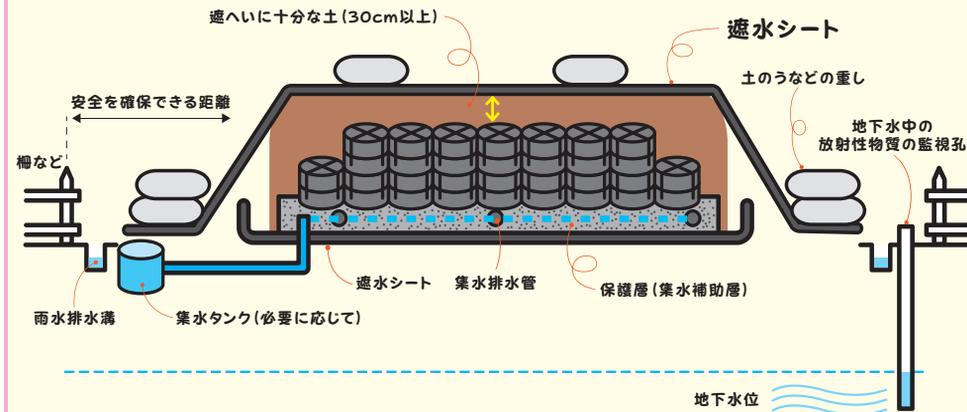
【出典】環境省「被災地の復興・環境再生に向けた環境省の取組-詳細版-」2019年3月7日

仮置場の内部は どうなっているの？



取りのぞいた土などは、
フレキシブルコンテナや大型土のうなどに入れ、
水を通さない遮水シートなどを下に敷き、
上部を遮水シートなどでおおい管理しています。

●仮置場の基本構造 (除染で取りのぞいた土などの場合)

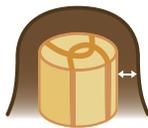


もっと
知りたい

●放射線をさえぎる効果

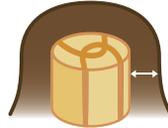
放射性物質を土やコンクリートでおおうことにより、そこから出る放射線をさえぎることができます。

厚さ30cmの土でおおう



遮へい
効果 **97.5%**

厚さ50cmの土でおおう



遮へい
効果 **99.8%**

厚さ30cmのコンクリートでおおう



遮へい
効果 **98.6%**

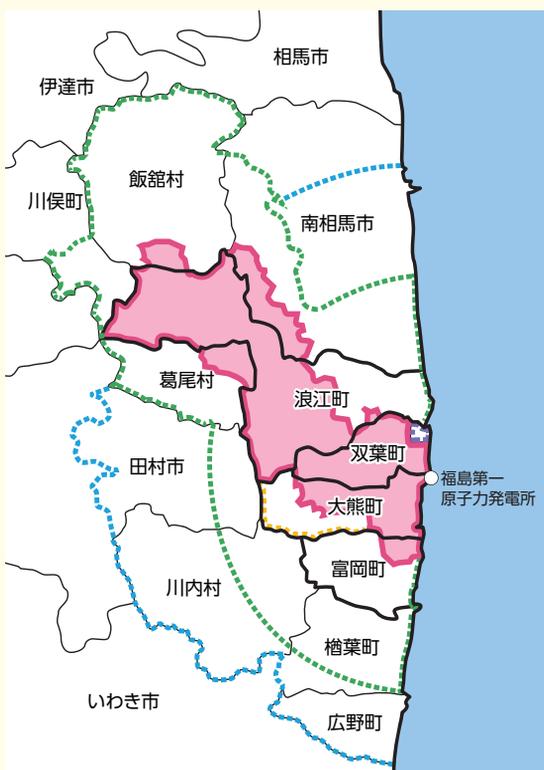
【出典】独立行政法人日本原子力研究開発機構「埋設処分における濃度上限値評価のための外部被ばく線量換算係数」2008年

避難指示は どうなっているの？



東京電力福島第一原子力発電所の事故発生を受け、
避難指示区域等が設定されました。
2020年3月4日までに、帰還困難区域をのぞいて、
避難指示は解除されています。

●避難指示区域の概念図



-  発災後1年以内に解除された地域
-  2012年～2017年春までに解除された地域
-  2019年4月10日に解除された地域
-  2020年3月4日に解除された地域
-  **避難指示解除準備区域**
年間積算線量が20ミリシーベルト以下となることが確認された地域
-  **居住制限区域**
年間積算線量が20ミリシーベルトを超える恐れがあり、住民の被ばく線量を低減する観点から引き続き避難の継続を求める地域
-  **帰還困難区域**
事故後6年間を経過してもなお、年間積算線量が20ミリシーベルトを下回らないおそれのある、2012年3月時点で年間積算線量が50ミリシーベルト超の地域

※解除に伴い現状では避難指示解除準備区域、居住制限区域はありません

【出典】経済産業省「避難指示区域の概念図」2020年3月10日時点より作成

● 避難指示区域の推移については、国や福島県のホームページでご覧いただけます

ふくしま復興ステーション 避難区域の変遷について

検索



輸送の状況と貯蔵されている 土壌の放射能濃度は？

安全を第一に、2021年度までに、県内に仮置きされている
除去土壌等(帰還困難区域のものを除く)の
概ね搬入完了を目指しています。

※輸送対象物量(搬入済量+仮置場及び減容化施設等での保管量)は約1,400万³m

●輸送量の推移

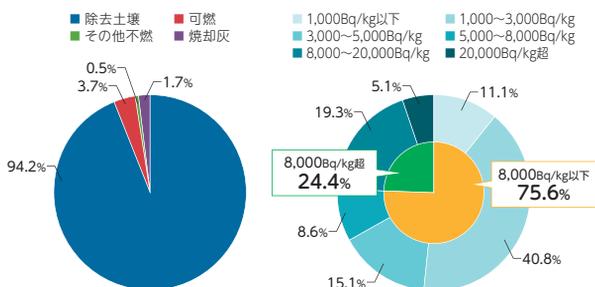


【出典】環境省「データでみる福島再生」2021年2月5日時点

もっと
知りたい

●中間貯蔵施設に搬入した除去土壌等の種類と濃度の分布

2020年10月末までに搬入した
除去土壌等のうち、土壌が94.2%、
可燃物は3.7%、焼却灰1.7%で
した。除去土壌について、搬出時に
仮置場等で測定した表面線量率
及び重量によって換算した放射能
濃度の分布を見ると、8,000Bq/kg
以下が75.6%を占めています。
中間貯蔵施設に搬入後も、敷地
境界における空間線量率は横ばい
か、若干低下しています。



※四捨五入の関係で、合計は必ずしも100%とはならない。

除去土壌の再生利用ってなに？



福島県外最終処分の実現に向けて、
除染で出た土等の量を減らすことが重要です。
そのため本来貴重な資源である土壌を再生し、利用するための
実証事業を現在飯舘村と南相馬市で行っています。

●環境再生事業の工程（飯舘村長泥地区の例）



●栽培実験の結果

飯舘村長泥地区での実証事業では、野菜等の栽培実験を行っています。再生資材を覆う覆土材での作物の生育や、再生資材に含まれる放射性セシウムが作物に与える影響を試験・分析し、作物の生育・安全性を確認しています。なお、収穫物は全量廃棄しています。

2020年の12月までに収穫された作物の放射性セシウムの濃度を検査したところ、0.1～2.3Bq/kgと一般食品に関する放射性セシウムの基準値である100Bq/kgを大きく下回る結果となりました（覆土がない場合の結果も含みます）。



野菜の測定値

作物	部位(品種)	放射性セシウム (¹³⁷ Cs)[Bq/kg生]	作物	部位(品種)	放射性セシウム (¹³⁷ Cs)[Bq/kg生]		
春夏作物	ミニトマト	実(品種A)	0.2	秋冬作物	ダイコン	葉	1.0
		実(品種B)	0.2		ダイコン	根部	0.2
	カブ	葉	2.3		レタス	葉	0.4
		根部	1.1		ホウレンソウ	葉	0.4
キュウリ	実	0.1	コマツナ		葉	0.4	
	実	0.2	インゲン(覆土なし)		実	0.4	
トウモロコシ	実	0.2	インゲン(覆土あり)		実	0.3	
	薄皮、芯	0.2	キャベツ(覆土なし)		葉	1.6	
			キャベツ(覆土あり)	葉	0.8		

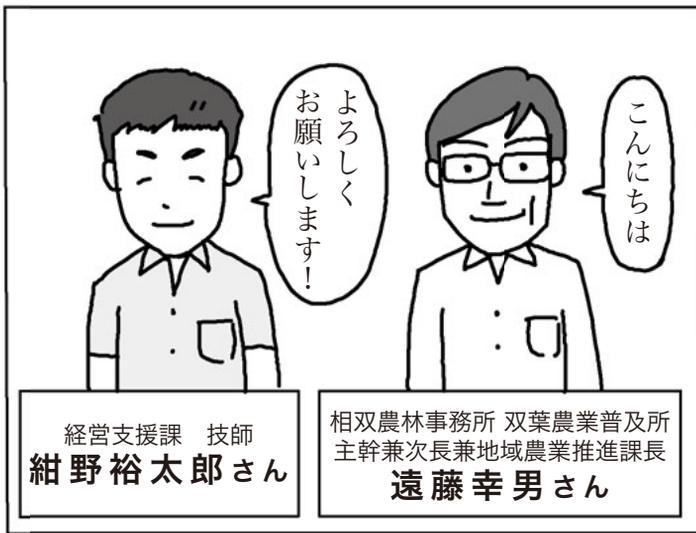
※ 今回の結果は厚生労働省の定める食品中の放射性セシウム検査法において、検出下限値未満とされ得る値(20Bq/kg未満)でした。

広野町



除染が終了して
がんばってる方々を
レポートします

福島県は、米、野菜、果物など
農業がとて盛んです



こんにちは

よろしく
お願いします！

経営支援課 技師
紺野裕太郎さん

相双農林事務所 双葉農業普及所
主幹兼次長兼地域農業推進課長
遠藤幸男さん



さつそく双葉農業普及所で
農業のことを聞いてみます！

ハ3ハ3ハ3!



どんなお仕事を
されているんですか？



もともとは富岡町にあったのですが、
震災後、いわき市に移り、
今はここです



ここ、
新しいですよ？

ハ3ハ3ハ3!

※まんがに登場している方の所属・役職・場所は、2017年当時のものです

米作りの再開についてグラフでお見せしましょう

双葉郡8町村

葛尾村 浪江町 双葉町 大熊町 富岡町 檜葉町 広野町 川内村

私たちの双葉郡(※)を担当しています。この地域では震災後、農業を再開することへの不安は大きいものがありました

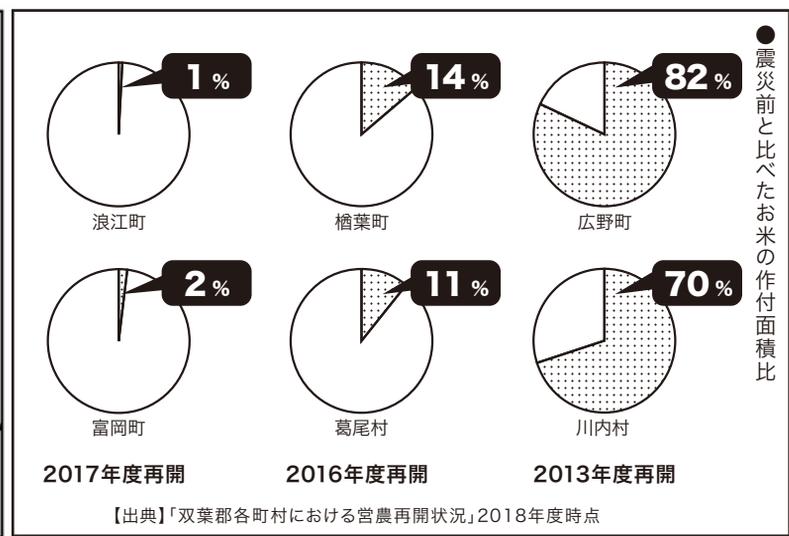
その相談にのったり、支援させていただいたりしています

栽培技術
風評
放射線

相談 支援

川内村は約7割です

広野町では8割以上再開しているんですね!



今は「農機具を処分してしまったけど、農業再開できますか?」といった相談が多いですね

はじめのころは、放射能の影響を心配される方が多かったですね。でも、除染され、放射性物質検査もしっかりとやっけていて、問題ないという結果が知られてきたので、最近では相談は減ってきています

農業の再開にあたってはどんな相談が多いですか?

*福島県浜通りの郡。広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村(6町2村)



「ウチもやってみようかな」という気になるようですね。
私の集落では半分近くの農家さんが帰ろうかと考えているようです



花をわざわざ見に来てくれる人もいました。田んぼや畑を再開すると、

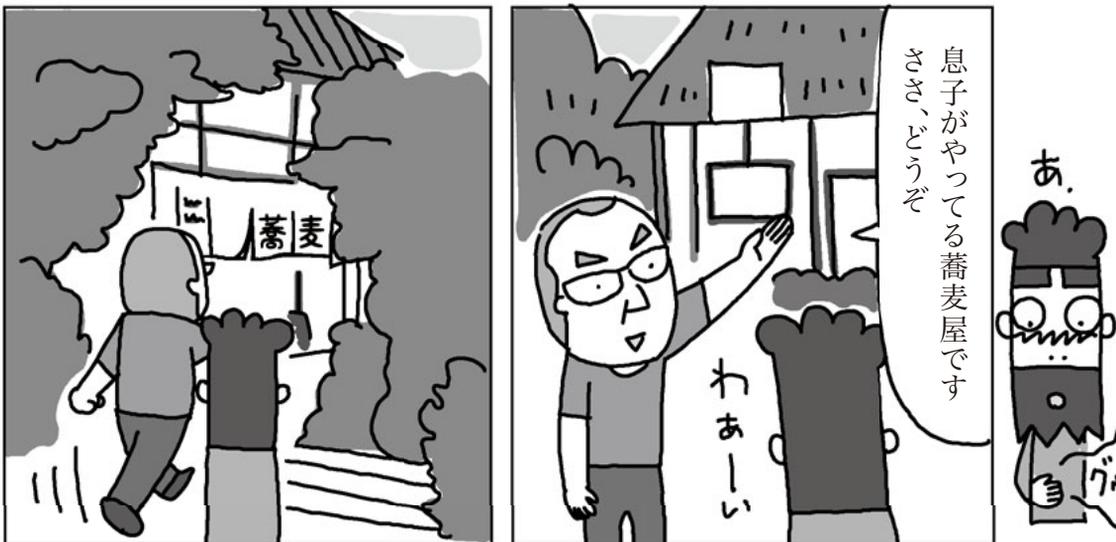
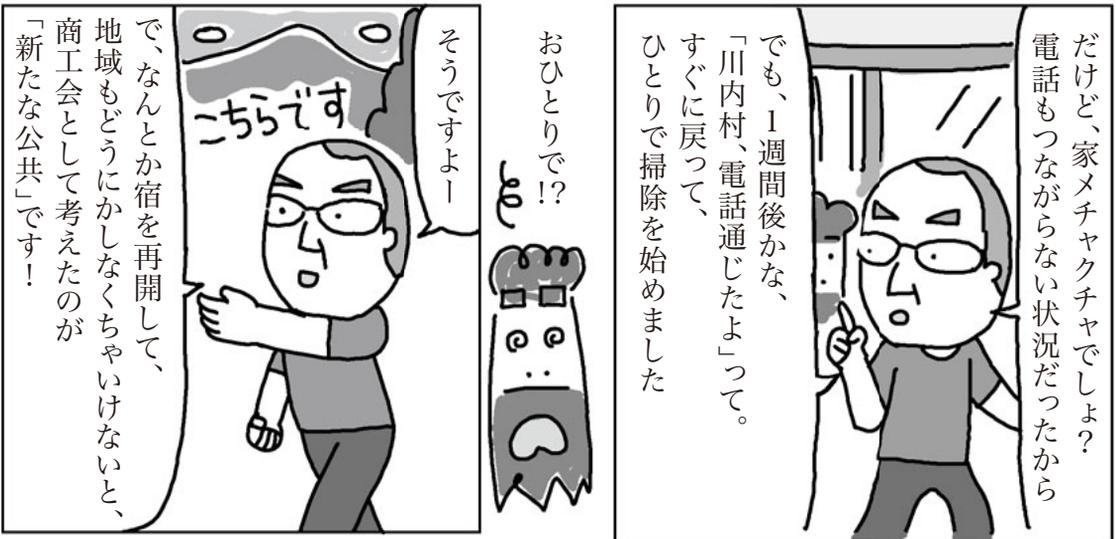






家族は無事でしたが、
家の壁がほとんどはがれて、
本棚をどかしたら
壁が倒れてきたりと…
旅館をやっているんですが、
こりやもう商売は無理だと
思いました





川内村は除染をして線量は下がりましたが、でも、なかなか人が戻ってこない状況で、じゃあ、逆に人が集まれる場所を作ろうと考えました



そしてできたのが「あれ・これ市場」なんです

何を売っているんですか？



地元の野菜をはじめ、あれこれといういろいろです

その後には、ショッピングセンター「YOSHISHI(ようたし)」も作りました



新たな公共
||
人が集まれる場づくり



こうして、人が集まれる場づくりを考えていったんです

そういうことだったんですね



川内村はお蕎麦が有名でした



作付け面積は震災前とほぼ同じぐらいです。(*)



ごちそうさまでした！

*蕎麦作付面積:震災前(2011年)63ha→現在(2019年)56ha

いわなの郷

2012年5月に再オープン

ここも人が集まって
楽しめる場の一つです

コテージ、レストラン、
イワナの釣り堀もあるんですね!!

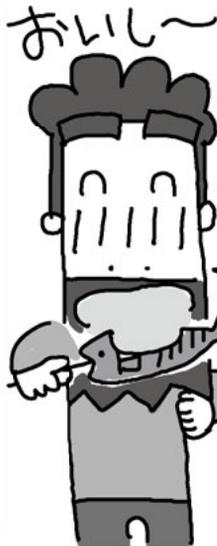
震災の翌年の4月には
村の保育園と小学校が再開して、
妻と孫たちも戻ってきて



それから、徐々に人が戻ってきました。
地域と次の世代のためにも
学校というのとはとても重要なんですね



いろいろなイベントも
やってるんですね?



かえるマラソンとか、

そばフェスタとかね

とにかく来てもらって

「川内村は

いいところだ」って

知ってもらいたい

一心で



これからは、何をされようと
考えてるんですか?



村でワインを作れたらな、と。



ブドウ畑があるんで、
ちよつと見に行きますか

はい！

見事な
景色ですね

牧草地だったところを、
地元のを協力を得て、
ブドウ畑にしたんです

ワイナリーと泊まるところが
できれば、川内村に来てもらって、
ゆっくりと楽しんでもらえるかなと

楽しみ！

それと川内村は双葉郡ですが、
住民どうしが広い地域で
交流していければと

今も仮設住宅で
暮らしている方もいます
でも、仮の人生というものはない。
みんなそれぞれの暮らし、
人生があるんです

ここが良くなれば、地域が、福島が、
そして日本が良くなる…

そうだったら、
最高だねーって

そうなるといいですね

南相馬市・よつば保育園



ここは南相馬市のよつば保育園です

なすびさん、こんにちは！

副園長のヨシユキです！

よつば保育園 副園長
近藤能之さん

こんにちは！
さつそくですが、
震災の時ここにいたと
お聞きしましたが



はい。
あの時、7分も続いた大きな揺れから
子どもたちを守っていました



その後、福島市に避難しました。
子どもたちが心配で、
避難所をレンタサイクルももりん号で
回っていました



お菓子をあげたり、
絵本運んだりして



サンタクロースみたいですね

※まんがに登場している方の所属・役職・場所は、2017年当時のものです

一方で、南相馬市に残っている方々からは、

保育園に行かないと、子どもが
どんどんしゃべらなくなってきた…。
早く再開して欲しい!!

と強く要望されて。

でも、保育園のある場所は、当時、
緊急時避難準備区域(*)だったんで
再開できなかつたんです。

そこで隣の鹿島区で
集会所をお借りして、
震災のあった年の5月から
20人くらいで臨時保育園を
はじめました

そこではいつまで
保育をしていたん
ですか？

その年の9月末です
90人くらいまで
増えていました

待っている人が
たくさん
いたんですね

元の保育園を再開するには除染が
必要でした。行政がやるのを
待てなかつたので、自分たちで
除染したんです

やり方を調べたり、
メンバーを募集したりして

数値を測って
線量が下がるのを確認することで、
不安を解消していききました

じぶんで みて
はかる = わかる

今は地域で保育希望者が
さらに増えて、
保育士が不足していること
が大きな課題ですね

あー！



*東京電力福島第一原発より20~30キロ圏内で、政府が住民に対していつでも避難や
屋内待避できるよう準備を求めた地域

元気に遊んでいますねー



園庭での外遊びは、
時間を徐々に増やしていきました

でも、しばらく公園には
誰もいなかったんです

子どもにとって体を動かすことは
とても大切なことで、体と心の
バランスがとれても心配な状況でした



そこで、市と話して、
いろんな人たちの力もお借りして、
みんなが安心して遊べる公園を
作ることにしました

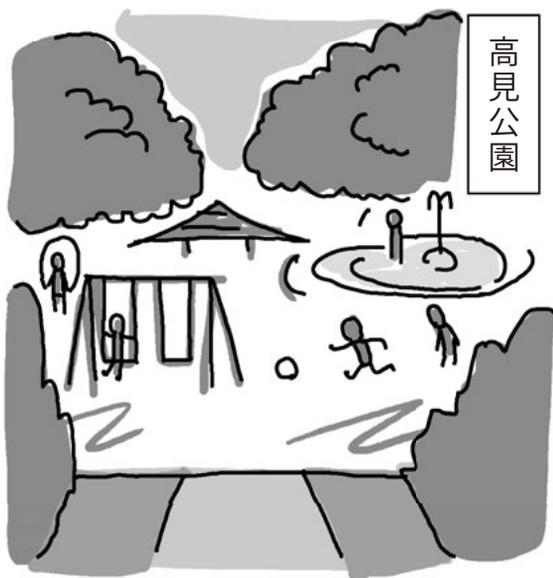


まず、
市民活動としてゴミ拾いをしました
放射線量を測ってみると低く、
参加した方が「これなら安心ね」と
実感されていました

自分の目で確かめることが
大事なんですね



高見公園



あ、近いんで行ってみましょう！



わー、広がってたくさん
の遊具がありますね〜

でしょー!

大人も使える遊具を入れたり、
みんなが使えるようにしました

こちらは、
たくさんの方が
サポートしてくれてできた
水遊びができる
じゃぶじゃぶ池です

その水についてなんですが…
水道の水は飲んでも
大丈夫ですよね?

はい! しっかり検査もされています。
それでも不安に思う方はいますので、
その気持ちに寄り添うことも
大切なんです

不安の感じ方は
個人で違います
もんね

そしてですね…
乳幼児を持つお母さんが
ゆつくりできる場所が
ほとんどなかったの、

NPO法人(※)「みんな共和国」で
作ったのが「子育て応援カフェ」です

じゃあ
行きますよ!

ひえーっ!
ギョッ!



そうですね。でも、仲間と一緒にやっていることですし。

「将来、自分の子に何かあったら…」と不安を感じている親御さんに

と言つてあげたいんです

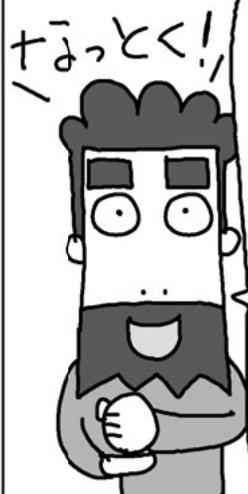
どんな選択も間違いないですよ

待っているより、動いている方が気が楽ですからね

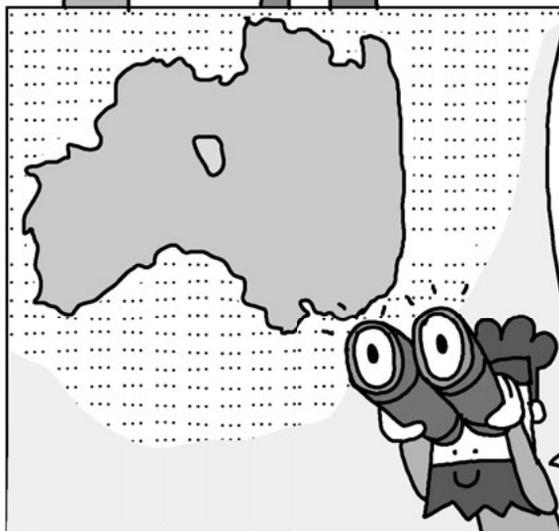
あーんがどういふかよ



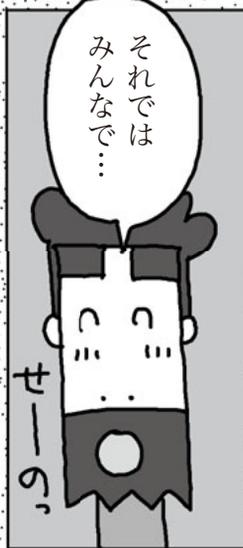
事故後しばらくはボクも不安がありました。でも、話を聞いたたり、学んだりしながら、だんだんと納得することができました



これからも福島をしっかりと見続けて、発信していきたいと思えます！



それではみんなであつた



こちらも見てくださいね

データでなっとく放射線

まんが なすびのギモン

除染や放射線に関する様々なギモンを、まんがでわかりやすく、データを使って詳しく解説!



なすび

プロフィール

福島県出身のタレント、俳優
福島県立福島東高等学校、専修大学法学部卒業
劇団「なす我儘」主宰、丸福ボンバーズ所属

食品編

身の回りの放射性物質編

健康影響編

なすびのギモン

検索



環境再生プラザ

福島県福島市栄町1-31 Tel.024-529-5668
10:00~17:00 休館日/月曜日(祝日の場合は翌日)
<http://josen.env.go.jp/plaza/>

● 環境省 福島地方環境事務所
福島県福島市栄町11-25 AXCビル 6F 4F

● 環境省
東京都千代田区霞が関1-2-2

● 除染と中間貯蔵施設に関するお問い合わせ窓口

☎ 0120-027-582 受付時間9:30~18:15(日祝除く)

除染情報サイト <http://josen.env.go.jp/>



環境省